

# 建築と社会

Architecture and Society

# 05

vol.96 No.1118

2015

特集予告

06 07  
月 月  
号 号  
… …  
こ 第  
れ 62  
か 回  
ら 青  
の 年  
学 技  
び 術  
の 者  
か 者  
た 者  
ち

今月の表紙

澱川橋梁 (1928)



明治末から戦前に活躍した橋梁設計者・関場茂樹。

関場により設計された宇治川にかかる近鉄京都線のトラス橋である。支点間長が160m以上あり、単純トラス橋として日本一のスパンをほこる。

川面に橋脚を一本もおろすことなく、岸から岸へと橋が架かっている。荷重の伝達がトラスを通じて両岸に流れていくようで、非常に軽やかに見える。

そして鉄道がその上を渡るとき、鉄道車両と比して、構造の巨大さと迫力を実感する。今から90年近く前に、技術の粋をこらして建造された橋梁である。

(多田正治)

表紙デザイン・撮影 多田正治  
(多田正治アトリエ)

## 特集：あかり・文化・創造

目次

### 【総論】

あかりの歴史と未来 | 中村芳樹 10

### 【各論】

1 島原・角屋の昼と夜 | 村上幸三郎 14  
2 建築空間とあかり | 今西雅也 16  
3 機能的なあかり、情緒的なあかり | 川中 睦 18  
4 量から質へ～明るさ感を活用した照明設計～ | 鈴木直行 20  
5 継承・進化する光の空間  
～中之島フェスティバルタワーの照明計画～ | 山本武志 22  
6 住まいの明るさ | 松下 進 24  
7 あかりデザインの変遷 | 中尾晋也 26  
8 あらためて快適なあかり空間の創造を考える | 岩井 彌 28  
9 あかりについて～第4の光源 LEDの次代を考える～ | 遠藤充彦 30

### 【TOPICS】

1 肌は何故美しいのか～ワンショット紫外  
ー可視分光OCTでみる肌の断層像～ | 中村崇市郎 32  
2 採光ブラインド | 渡辺勝利 33

### 【編集後記】

34

連載	会告	平成27年度定時総会、講演会と会員交流懇親会 第61回工高生デザインコンクール (設計課題：みんなの図書館) 見学会 名古屋大学減災館 減災連携研究の拠点	1 2 3
	作品作風	カツヤマキカイ 本社棟	6
	gallery	漆と触覚   石塚源太	8
	法令コーナー	調査箇所を事前に公表 一土砂災害防止法に基づく区域 指定を進めるー   濱田雄一郎	36
	構造の頁	建物を使用しながら迅速かつ静かに耐震補強 一新工法 「ESTONE (エストーン) ブロック」 <sup>®</sup> ー   熊野豪人	37
	関西の建築界 群像	中谷ノボル   岡村吉展	38
	入賞発表	「続えとこ」そぞろ歩く御堂筋提案コンクール	39
	新製品レヴュー	かんたんメンテナンスの“美観維持”床材   株式会社サンゲツ	42
	information	狩野芳崖・横山大観・菱田春草…奈良礼賛 岡倉天心、フェ ノロサが愛した近代美術と奈良の美、グエルチーノ展ーよみ がえるバロックの画家ー、鳥獣戯画 京都 高山寺の至宝、スペ イン 奇跡の恐竜たち、江戸へようこそ！浮世絵に描かれた 子どもたち	44
	月間の動き	平成27年 3月	46